新型コロナウイルス感染症対策特別委員会審査日程

日時 令和2年5月8日（金）

午後1時30分

場所 第2委員会室

付議事項

1 新型コロナウイルス感染症の影響及び対応について

(1) 水道使用料（水道局）

(2) 小中学校・社会教育施設（教育委員会）

2 その他

●屋外施設の一部利用開始（条件付き）について

1. 利用可能施設

- ・野球場 ・サッカー場 ・小野田運動広場 ・赤崎運動広場
- ・高千帆運動広場 ・岡石丸運動広場 ・下村テニスコート ・厚狭球場
- ・江汐公園庭球場 ・浜河内緑地庭球場 ・須恵健康公園庭球場
- ・東沖緑地庭球場 ・若山公園野外ステージ ・青年の家グラウンド
- ・青年の家テニスコート

2. 利用条件（5月24日までの特例）

- ① 山陽小野田市民のみ利用可能（18歳以下の利用は保護者同伴）
- ② スポーツ少年団の活動自粛は継続
- ③ 利用者全員の名簿提出（住所、氏名、連絡先）
- ④ 1利用につき30人以内での利用
- ⑤ 対外試合、競技大会での利用は不可
- ⑥ 感染予防対策の徹底
 - ・受付での体調確認
 - ・可能な限りマスク着用をお願い
 - ・利用後、利用した器具の消毒

3. 利用開始日

5月11日（月）から

4. 引き続き利用休止（～5月24日まで）の施設

- ・江汐公園キャンプ場 ・糸根公園キャンプ場 ・江汐公園冒険の森
- ・きららビーチ焼野バーベキュー施設 ・縄地ヶ鼻公園バーベキュー施設
- ・竜王山公園オートキャンプ場

新型コロナウイルス感染症に対応した水道料金に関する対策等について

【水道局】

1 水道局の感染防止対策

職員に対する 状況把握や措置		<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日の検温や体調を確認する。 ・ 職員から新型コロナウイルス感染が疑われる発熱や体調不良等の連絡があった場合は、出勤停止を命令する。
具 体 的 な 感 染 防 止 対 策	飛まつ感染 の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員のマスク着用。 ・ 窓口カウンターにシールドの設置、カウンターの適宜消毒。 ・ 事務所内の対向する机と机の間にシールドを設置。
	接触感染の 防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の手洗いの徹底。 ・ 消毒用アルコールの設置（本局及び浄水場の出入口、事務所内）。 ・ 庁舎内における手で開閉するドアの常時開放。
	3密の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 密閉防止：事務所の窓の常時開放及び換気扇による換気。 ・ 密接防止：窓口カウンター前ロビーにお客様が並ばれる際に、一定の間隔を保持するため、床にマーキングを行った。 ・ 密集防止：テレワーク（在宅勤務）が可能な部署は2班体制で交互に在宅勤務を試行中。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事（水道展 6月6～7日）の中止。 ・ 社会見学（浄水場見学・小学校 随時）の中止 ※今後予定の行事（SOS 健康フェスタ、水源涵養林探索ハイキング）も見直しの予定。

2 水道料金関係

◆水道料金支払い猶予に関する対応

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、令和2年3月18日に政府の新型コロナウイルス感染症対策本部において、生活に不安を感じておられる方々への追加的な緊急対応策として「生活不安に対応する為の緊急措置」が決定され、その中に公共料金の支払猶予が盛り込まれました。

この提言により、令和2年3月19日までに、山口県を通して厚生労働省医薬・生活衛生局及び総務省自治財政局より水道料金猶予に関する通達がありました。

当局としても対応を検討し、水道料金の猶予を個別的に判断する事としており、5月1日時点では、9件の支払い猶予を行っています。なお、水道料金の支払い猶予に関する問い合わせに等つきましては、HPに掲載しております。(P4参照)

◆水道料金減免に関する検討

新型コロナウイルス感染症に関する提言では、水道料金の猶予を措置として講じるようになっていきます。しかしながら、他の水道事業者の中には使用者の窮状を鑑み、水道料金の減免を行うところも出てきています。

当局と致しましても、水道使用者に対して水道料金の減免が可能かどうかを現在検討していますが、財政基盤強化を目的とした水道料金の値上げや宇部市との広域化を協議している中で、使用者全体に効果のある減免を行う事は難しい状況にあります。

【基本料金の減免試算】

水道料金の内、全使用者の基本料金部分を減免した場合、どの位の減収になるか試算したところ、1期(2ヶ月)では10%の場合、税抜で約800万円となります。

《水道料金表》

(税抜：円)

	基本料金	10%カット	差額	20%カット	差額
φ 13 mm	2,160	1,944	216	1,728	432
φ 20 mm	3,320	2,988	332	2,656	664
φ 25 mm	4,400	3,960	440	3,520	880
φ 40 mm	18,800	16,920	1,880	15,040	3,760
φ 50 mm	32,000	28,800	3,200	25,600	6,400
φ 75 mm	74,000	66,600	7,400	59,200	14,800
φ 100 mm	168,100	151,290	16,810	134,480	33,620
φ 150 mm	446,000	401,400	44,600	356,800	89,200

【電算システムの改修】

水道料金は、基本料金と従量料金、それに消費税を加えたものを請求していますが、この内、基本料金の減免を考えた場合、電算システムの改修費は約 100 万円必要となり、SE の対応にも約 1 ヶ月を要する事になります。更に従量料金を含めた水道料金の減免となると、電算システムの改修費、SE の対応期間、共に増加が見込まれます。

【水道料金減免による令和 2 年度損益】

令和 2 年度における当初予算については、予定損益計算書において純利益が約 2,200 万円となっていますが、新型コロナウイルス感染症の関係で給水収益が落ち込む事が見込まれ、純利益の減少が予想されます。更に使用者に対して減免の措置を取る事になれば、減免する率にもよりますが、純損失を計上する事になると想定されます。

水道事業は、純利益を減債積立金や建設改良積立金に計上し、これを使用する事によって、水道施設整備を行っています。平成 29 年度に行う予定でした水道料金改定が不調に終わったとは言え、長期的な水道料金収入の減収により水道施設整備の財源不足が続いている状況においても、水の安全・安定給水を行っていく事は水道事業の使命である事から、積立金を取り崩して対応をしています。しかしながら、利益が出ない状況になると水道施設整備に影響が出かねない状況になる事が懸念されます。

更に本市の場合、全国水準より水道施設の老朽化率が高く、施設の更新に最大限の資金投入を行っていく必要があるにも拘らず、内部留保資金（減債積立金、建設改良積立金 等）も減少傾向にあります。そのような状況の中で、財政状況も考えず水道料金の減免を行う事は、宇部市との広域化においても、影を落とす事になるのではないかと懸念しています。

《利益剰余金》

(単位：円)

	給水収益（調定額）	当年度純利益	利益剰余金 (積立金)
平成 28 年度	1,312,465,570	252,488,923	830,899,845
平成 29 年度	1,318,005,295	211,697,995	884,909,512
平成 30 年度	1,317,822,670	72,389,780	749,787,061

3 水道局ホームページ（抜粋）

◆水道料金のお支払い猶予について

[トップページ](#) > [山陽小野田市水道局](#) > 新型コロナウイルス感染症の影響によるお支払い猶予について

新型コロナウイルス感染症の影響によるお支払い猶予について

[通常ページへ戻る](#)

更新日：2020年4月22日更新

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少しているなど、一時的に水道料金及び下水道（農業集落排水施設）使用料のお支払いが困難になったお客様に対してご相談を受けております。ご必要な方は、山陽小野田市水道局業務課までお問合せください。

※支払期日を猶予するものであり、減額または免除するものではありませんので、ご注意ください。

◆水道水の安全性や供給体制について

[トップページ](#) > [山陽小野田市水道局](#) > 水道局/インフルエンザ・新型コロナウイルス等について

水道局/インフルエンザ・新型コロナウイルス等について

[通常ページへ戻る](#)

更新日：2020年3月5日更新

インフルエンザウイルスやコロナウイルスに対して水道水は安全です

水道局では、国の法令に従い、適切に塩素滅菌を実施するとともに、国が定める水道水質基準に従い、安全な水道水を供給しています。

水道水でうがい、手洗いをしましょう！

インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染予防には、水道水によるうがい、手洗いが効果的です。

手洗いは、石けんを使用し、最低15秒以上行いましょう。

水道局では、水道水の安定供給のため万全な態勢を整えています

インフルエンザや新型コロナウイルスが流行し、感染者が増加すると、水道事業についても、職員の感染により要員の不足が起きることが考えられます。

水道局では、市民生活にはなくてはならない水道水の供給に支障をきたすことのないように厚生労働省の「新型インフルエンザ等対策ガイドライン」等を踏まえて事業継続計画を策定し、職員に対する感染予防の啓発をするとともに、万が一感染者が出た場合、その欠員状況に応じた対策を設定しています。具体的には、数ある業務の中で水道供給運転業務（浄水場の運転業務）を最優先することを基本として、水道局内応援態勢を確立し、市民の皆様に対する水道水の安定供給を確保いたします。

新型コロナウイルス感染症に対する対応（教育委員会）

教育総務課

1 行事の中止

「かがく博覧会」の中止

2 学校施設の開放について

体育館、屋外運動場の貸出の中止（3月2日から5月24日まで）

3 消毒用品の配布

- ・アルコール消毒液、微酸性電解水を全校に配布
- ・マスクについては必要数を配布

社会教育課

1 社会教育施設の現在の状況について

(1) 図書館（中央図書館、厚狭図書館）

- ・ 3月4日から5月24日まで臨時休館
- ・ 4月24日から、インターネット等による予約貸出を開始
- ・ その他、大規模な図書整理や館内清掃等を実施

(2) 歴史民俗資料館

- ・ 3月4日から5月24日まで休館
- ・ 常設特設コーナー「10分でわかる山陽小野田市の歴史」、企画展「山陽小野田のスポーツ史」、スポーツ史関連講演会の中止
- ・ 現在、常設展をメインに、資料館紹介動画をインターネットに上げる準備作業中
- ・ その他、資料の移動を含む大規模な資料整理を実施

(3) 公民館、津布田会館、青年の家

- ・ 3月4日から5月24日まで利用中止
- ・ 青年の家の屋外施設は4月15日から利用中止していたが、5月11日から条件付きで利用再開

①山陽小野田市民のみ利用可能（18歳以下の場合は保護者同伴）

②利用者全員の名簿提出（住所、氏名、連絡先）

③1利用につき30人以内での利用

④対外試合、競技大会での利用は不可

⑤感染予防策の徹底

受付での体調確認

可能な限りマスク着用をお願い

利用後、利用した器具の消毒

- ・ 公民館主催講座、公民館クラブ活動は8月末まで中止
- ・ 利用取消しに係る取消手続き、使用料還付手続き、利用者への連絡等
- ・ 大規模な清掃（ワックス、障子張替、網戸張替など）、環境整備を実施（館の相互支援）
- ・ 歴史民俗資料館の民俗資料の整理手伝い
- ・ 地元自治会の総会資料作成支援 等

(4) きらら交流館

- ・ 3月4日から5月24日まで休館
- ・ 4月13日から企業向けのデリバリー弁当を開始
- ・ 大規模な館内清掃、環境整備 など

2 今後の利用開始に向けた対応検討について

- ・ 利用開始に向けた条件の検討
- ・ 徹底した感染症防止対策、人数制限、三密の防止、近接した距離での会話等の防止、手指の消毒、マスク着用、室内の適切な換気、など

学校教育課

1 年度初めの取組について【4月8日(水)～4月15日(水)】

- (1) 入学式、始業式(3つの密を避けて実施)
- (2) 各家庭への連絡体制の構築(メール登録のお願いと連絡先の連絡の確認)
- (3) 年度当初の指導の中でコロナウィルス感染症対策について児童生徒への指導
 - ・ 手洗い、うがい、マスクの着用、アルコール消毒等のコロナ感染症を防ぐ取組の徹底
 - ・ 感染症対策を講じた授業の実施
- (4) 通知文の送付、好事例の取組の紹介

2 児童の居場所づくりについて【4月16日～17日、4月20日(月)～5月24日(金)】

- (1) 臨時校長会での居場所づくりの依頼
- (2) 児童クラブ申込児童の午前中(8:00～13:00)の受入れ、児童の居場所づくりの実施
 - ・ 各教室・学校図書館、運動場の開放、学校の教員による支援、特別支援教育支援員、食育支援員の応援
- (3) 各家庭の状況を考慮した、児童クラブ以外の児童の居場所づくりの実施

3 児童・生徒の心身の健康状態の把握について

- (1) 学校による家庭訪問や電話連絡による健康状態、不安や悩みへの傾聴、気分転換や家庭でできる運動の紹介
- (2) 不安や悩みへの大きい児童生徒への対応(心の支援室・ヤングテレホンでの相談活動)
- (3) SC、SSWによる支援を要する家庭への援助
 - ・ 心身の不調を訴える児童生徒、リスクの高い家庭へのSC、SSWの家庭支援、少年安
全サポーターによる郊外指導や個別の支援
- (4) 学校におけるコロナウィルス感染症対応ガイドライン、対応計画の作成
- (5) FMラジオ 教員のサンサンきららの出演による児童生徒への励まし

4 児童・生徒への学習支援について

(1) 定期的な家庭訪問による課題の回収と提供

- ・学習計画づくりの支援、プリント類の工夫、励ましの言葉と健康状態への確認

(2) 学習支援サイトの紹介と学校ホームページへの掲載

(3) YouTubeを活用した動画配信の依頼

- ・ソーシャルメディア・ポリシーの策定（5月1日）
- ・分野別公式アカウントの開設・運用申請書の作成（5月7日）
- ・動画作成の手順書の作成

5 今後の学校再開に向けた授業、教育課程の計画づくり

(1) 各種学校行事の中止や見直し、授業方法についての具体的な方法

(2) 夏休みの短縮について